

編集後記

今号を最後に、編集部を退くことにした。思えば、長い編集生活だった。

20代の頃、2年間幹事をして、編集の仕事に手を染めた。その後、病図協の一大事業であるマニュアル「医学資料の整理と利用」の作成においても、2年間、執筆および編集の両面で参加した。

病図協が15周年を迎えた1989年、その記念号を発行することになった時、当時の会報会誌編集部長であった首藤氏から協力要請を受け、再度、編集部に身を置くことになった。以来、15年である。最初の2年を入れると17年、マニュアル時代を入れると、19年になる。特に、15周年以降の15年は、優秀な代々の編集部長の下、その右腕となって、編集部を陰で支えてきたと自負している。

編集の仕事が好きで、得意分野であったこともある。しかし、何より、知的刺激が大きな魅力だった。それ故、こんなにも長く続けられたのだと思っている。編集者は、著者と読者の間の、単なる仲介役ではない。一つの雑誌を発行するには、それなりの目的、ポリシーが必要である。それを、質の維持・向上と読者に役立つ情報の発信に求め、議論を戦わせ、努力を重ねてきた。

この数年は、若き編集者の成長を願って、実務と理念を伝えてきたつもりである。しかし、そろそろ潮時であろう。今後は、一読者として、「病院図書館」の成長を見守っていきたい。

最後に、今まで、温かく見守ってくださった会員の方々、読者の方々に、感謝の意を表します。

ありがとうございました。

(濱口 恵子)

会誌編集部員

部長：増田 徹（藍野学院短期大学）
部員：井澤 智子（松阪中央総合病院）
大橋 真紀子（社会保険中京病院）
春日井 泉江（豊橋市民病院）
佐藤 典子（名古屋記念病院）
濱口 恵子（高槻赤十字病院）
福田 香織（医真会八尾総合病院）
藤井 梨枝（福井県済生会病院）
松尾 知香（石切生喜病院）
森川 治美（松阪中央総合病院）
若杉 亜矢（松下記念病院）
協力員：前田 元也

病院図書館 第23巻 第3号 季刊 2003年8月31日 発行

定価 ￥1,500（年間購読料 ￥6,000）送料込

発行所 近畿病院図書館協議会

〒612-0861 京都市伏見区深草向畑町1-1 国立京都病院図書室 気付

TEL (075) 641-9161 FAX (075) 643-4325

印刷所 (株)リョーイン京都営業所

〒616-8501 京都市右京区太秦巽町1丁目 三菱自動車工業(株)京都製作所内

TEL (075) 881-9173 FAX (075) 882-4810
